～小学６年生・中学３年生・高校３年生のみなさんへ～

# きいてよ！たからづか

## ー宝塚市子どもの成長と子育て支援に関するアンケート調査報告書ができましたー

報告書の内容を一部お知らせします。くわしい内容（全 27 ページ）は、こちらを見てくださいね！（市のホームページへ）

ページ ID：1030130 で検索もできます

宝塚市では、市内でくらす子どもたちがいきいきとすこやかに成長し、子どもを育てている人が安心して子育てをすることができるよう、市民のみなさんといっしょに、いろいろな取り組みを行っています。これから市役所や教育委員会が、どのようなことに力を入れていけばよいか考えるにあたり、子どものみなさん自身の生活の様子や、将来についての思いを教えてもらうため、「子どもの成長と子育て支援に関するアンケート調査」に協力いただき、その結果がまとまりました。アンケートは、平成 31 年（2019 年）の１月、小学５年生・中学２年生・高校２年生のみなさんに、学校で用紙を配り、書いてもらいました。「１０年後、自分はどんな大人になっているかな？」と想像しながら読んでもらえたらうれしいです。

### （１）学校での様子や放課後の居場所、地域での居場所・活動について

**【小学５年生】**

**◆学校がおわったあとや休みのときにいる場所**

１位　自分の家（86.5%）　２位　塾や習いごと（50.2%）　３位　友だちの家（29.6%）

**◆児童館や子ども館、出前児童館を利用したことが「ある」と答えた人**　52.1%

**◆児童館は「楽しい」と答えた人**　89.2%

**◆児童館でしてみたいこと**　１位　ゲームなど（25.8%）　２位　卓球（10.6%）

小学生のみなさんは、学校がおわったあとや休みの日には、おうちですごしている人が多いんですね。そのほかに、塾や習いごとに行く人も半分ぐらいいます。児童館や子ども館へよく行く人は１割ぐらいですが、半分ぐらいの人は行ったことがあるようです。

行ったことのある人の中では９割ぐらいの人が、「児童館は楽しい！」とこたえていますよ。

これからも、みんなの居場所はだいじにしていく必要がありますね。「児童館でしてみたいこと」という質問にも、ゲーム、卓球、おにごっこ、バスケットボールなどなど・・・たくさん書いてもらいました。どんなことができるか、大人も子どもも、いっしょに考えていきましょう。

**【中学２年生・高校２年生】**

**◆放課後や休日の活動**

１位　学校の部活動・クラブ活動（69.0%）　２位　塾や習いごと（54.6%）

中高生のお兄さんやお姉さんは、部活動やクラブ活動、塾や習いごと、忙しそうですね。

みなさんがんばっておられますね。部活動や勉強ももちろん大事ですが、ボランティアや地域の活動にもぜひ参加してもらいたいです。参加したことのある人は多くはないものの、「これから参加してみたい」という人はたくさんいるようです。子どものみなさんが、地域でいろいろな活動ができるチャンスをふやしていく工夫がだいじですね。

## （２）生活の様子や日頃感じていることについて

**◆朝食を食べているか**

「ほとんど毎日食べる」と答えた人　小５　89.5%、中２　82.5%、高２　81.4%

「ほとんど食べない」と答えた人　　小５　3.0%、中２　5.1%、高２　6.6%

**◆朝食を食べない日がある理由**

１位　起きるのが遅いので時間がない　小５　50.0%、中２　54.3%、高２　67.8%

２位　おなかがすいていない　　小５　40.0%、中２　22.9%、高２　20.3%

**◆１日に何時間ぐらい寝ているか**

小５　１位　８時間台（34.1%）　２位　９時間台　（27.0%）　※小・中・高校生とも５年前とくらべて１時間ほど短くなっています。

中２　１位　７時間台（35.0%）　２位　８時間台　（25.0%）

高２　１位　６時間台（44.2%）　２位　６時間未満（28.1%）

朝ごはんは毎日食べている人が多いようですね。ほとんど毎日食べない人はどうしてだろう？ぼくなんか、すぐにおなかがすいてしまうなぁ。

食べない日がある人は、半分以上の人が「起きるのが遅いので、食べる時間がない」と答えていますよ。

睡眠時間も５年前とくらべて１時間ぐらい短くなっているんですね。スマートフォンやタブレットを持っている人もふえたし、Youtube や SNS…ついつい夜ふかししてしまうことも。

スマートフォンやタブレットなどは、とても便利なもので、この数年間でずいぶん私たちの生活は変わりました。でも、食生活や健康管理はとても大事です。じょうずにつき合って規則正しい生活リズムを作ることが大切です。何ごとも、バランスがだいじですよね。

**◆何をしているときが一番楽しいか**

中２　１位　学校の友だちと遊んでいるとき（46.0%（前回 56.4%））　※前回は５年前にアンケートをしました。

　　２位　ゲームをしているとき　　（10.7%（前回 6.5%））

高２　１位　学校の友だちと遊んでいるとき（44.8%（前回 58.0%））

　　２位　インターネットやスマホ・ケータイをしているとき（10.1%（前回 4.8%））

**◆今までで一番“つらい”と思ったとき**

小５　１位　友だちから仲間はずれにされたとき、いじめられたとき（24.0%）

中２　１位　親や先生から納得のいかない理由でしかられたとき　（31.1%）

高２　１位　親や先生から納得のいかない理由でしかられたとき　（24.6%）

　　２位　疲れているのに、のんびりさせてもらえないとき　（23.0%）

**◆なやみ・心配ごとについて**

小５　１位　勉強のこと　（36.0%）　２位　進路や将来のこと（29.6%）

中２　１位　進路や将来のこと（66.8%）　２位　勉強のこと　（53.0%）

高２　１位　進路や将来のこと（73.5%）　２位　勉強のこと　（56.8%）

（３）大人になること、将来について

**◆大きくなったらどんな仕事をしたいか**

小５　１位　楽しい仕事（65.5%）　２位　人のために役立つ仕事（58.1%）
中２　１位　能力を発揮できるやりがいのある仕事（66.8%）
　　２位　収入の高い仕事（46.7%）
高２　１位　能力を発揮できるやりがいのある仕事（68.5%）
　　２位　収入の高い仕事（46.1%）

小学生のみなさんに人気なのは、楽しい仕事、人のために役立つ仕事。すてきなことですね。

中高生のみなさんは、やりがいのある仕事、収入の高い仕事などの順になっています。さすがお兄さんやお姉さんは現実的だなぁ。

できれば働きたくない、仕事はほどほどにしたいという声もありました。わかるなぁ…毎日あそんでくらしたいゾ～ウ（笑）。

まぁまぁ（笑）。あそぶことも、もちろんだいじです。でも、働くのはつらいことばかりじゃないんですよ。いきいきと働いている人たちをみて、子どもたちが「仕事っていいな！」「働くって楽しそう！」とワクワクできるような、かがやく大人たちがたくさんいるまちにしていけるといいですね。

**◆将来、親になることについて**

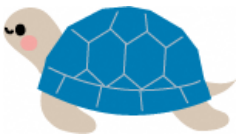
中学生・高校生ともに、小さな子どもとふれあう機会が減っています。

中２　１位　子どもを育てたい　（55.4%（前回 62.8%））
　　２位　自分の子どもはかわいいと思う（44.4%（前回 51.5%））
高２　１位　子どもを育てたい　（52.7%（前回 58.0%））
　　２位　自分の子どもはかわいいと思う（45.1%（前回 49.8%））

中高生の中では、子育てしたい、自分の子どもはかわいいと思う、という人が少し減っているようです。

子育てはお金がかかったり、自分の時間がなくなってしまったりという心配や、自分は親になれるのかなという不安もあるようですね。わたしも大きくなったらお父さんやお母さんのように、物知りで立派なおとなになれるかなぁ。

アンケートの結果をみると、共働きの家庭がふえた影響で、女の人も男の人も働いて、いっしょに家のことをする家庭を作りたいと考える人も増えていました。いろいろな価値観をもつ人が増えてきているのかもしれませんね。子どもがひとりの人間として大切にされ、いきいきと成長していくことが大切にされる、そんなまちにしていきましょう。



（４）宝塚市について

**◆宝塚市が「好き」と答えた人**

小５　58.4%（前回 58.9%）、中２　36.2%（前回 35.2%）、高２　24.3%（前回 29.9%）

**◆大きくなってからも宝塚市に「住みたい」と答えた人**

小５　32.6%（前回 33.4%）、中２　26.2%（前回 25.3%）、高２　21.5%（前回 30.8%）

最後に、大人や市に言いたいことを自由に書いてもらいました。みなさんの声を一部紹介します。

## 小学生の主な意見

- もう大きくなって自分なりの考えがあるのだから、大人の考えを押しつけないでほしい。
- 大人と子どもでは大人の方がえらい（年上の方がえらい）、という考えは間違っていると思う。
- 大人だからといって、子どものことを勝手に決めないでほしい。
- 子どもには「やっちゃいけない」って言うけど、大人の人たちはできているんですか。

- 子どもの遊び場やゲームセンターを作ってほしい。
- 遊園地など、遊ぶ所を増やしてほしい。
- ショッピングモールなどの楽しい施設を作ってほしい。

- 横断歩道に信号がない所に、信号をつくってほしい。
- 街灯を増やしてほしい。

- 交通（バス・電車など）をもっと便利にしてほしい。

- ボール遊びをしてもいい公園をふやしてほしい。
- 公園に時計をつけてトイレを増やし、水飲み場を作ってほしい。

- 図書館の本を増やしてほしい。

- ポイ捨てをやめてほしい。
- 子どもの前でたばこを吸うのをやめてほしい。

- 自然を豊かにしてほしい。
- 二酸化炭素を減らす。　・地球温暖化対策をする。

- いじめが起こっていたら、すぐに気づいてもらいたい。

- 宝塚市を日本や世界にアピールしてほしい。
  すてきな場所も多く、安全で暮らしやすい街だから。

## 中高生の主な意見

- 大人だからって、自分が言ったことの方が正しいという感じで子どもの意見を軽く流さないでほしい。「子どもだから」っていう偏見をやめてほしい。
- なぜ大人は、僕たちを「まだ子どもだから」と見下すのか。大人ってそんなにえらいものなのか。
- 大人と子どもを対等にみてほしい。大人は子どもを低く見すぎだと思う。だから差別がなくならないと思う。

- 学校の先生は、もっと生徒１人１人の意見を聞いて行動に移してほしい。特定の生徒だけの意見を聞くのはひどいと思う。
- 学力だけが全てじゃない、中身もしっかり見てほしい。

- ボール遊びのできる広い公園がほしい。
- 公園などにバスケットゴールを作ってほしい。

- ショッピングモールなど大きなお店が近くにほしい。
- 娯楽施設をもう少し増やしてほしい。
- 遊ぶ場所がほとんどない。買い物をする場所とか若者のものが少ない。若者が遊べる施設を作ってほしい。

- 大人の権力みたいなもので一方的にずっと怒ってくるけど、こっち側としての意見があるのにそれを言わしてくれないのは本当につらい。
- 自分のしていないことで、怒らないでほしい。
- 親に対して、理不尽なことを言わないでほしいし、もっと子どもの意見を言い訳、屁理屈と言わずに聞いてほしい。

- バスの本数をもっと増やしてほしい。
- 道を広くキレイにしてほしい。

- たばこに対する規制をもっと強めて欲しい。歩きたばこなど。
- たばことかゴミとかポイ捨てするのはやめてほしい。

- サッカーグラウンドやテニスコートをつくってほしい。
- 運動ができるところ、スポーツセンターを増やしてほしい。

- ＬＧＢＴの人が住みやすい市にしたい。私もその活動に貢献したい。　・いじめをなくしてほしい。

- 花火大会を復活させてほしい。
- 祭りを増やしてほしい。

- 子どもの自殺を防止する様な取り組みを強化してほしい。

- 図書館をもっと増やしてほしい。
- 公民館などの自習スペースがもっと広いとありがたい。

- すぐに「予算がない」という自治体にはあきれる。財政のむだをなくしてほしい。

今回のアンケートで、子どものみなさんから、たくさんの声をいただきました。

宝塚市は、その声を真剣に受けとめ、みなさんのすこやかな育ちのために、さまざまな取り組みをすすめていきます。そして、家庭、学校、地域のみなさんとお互いに協力して、「子どもにとって一番いいことってなんだろう？」ということを、みなさんと一緒に考えていきます。このアンケートの結果に対する取り組みは、これからの課題です。その解決にむけて考えるとともに、市の子ども施策を計画的にすすめていきます。

このお知らせは、報告書の一部を抜き出したものです。報告書の全体や、市の計画についてもっとくわしく知りたい人は、市のホームページを見てくださいね！（ホームページ ID：1030130 で検索してください！）

☆このお知らせについてのお問い合わせは、宝塚市子ども未来部子ども政策課（0797-77-2419）まで